

2. ロボットトラクター

概要

- 無人では場内を自動走行（ハンドル操作、発進・停止、作業機制御を自動化）
- 使用者は、自動走行するトラクターをほ場内やほ場周辺から常時監視し、危険の判断、非常時の操作を実施
- 1人で2台を操作可能（有人－無人協調システム）



導入のメリット

- 有人－無人協調システムにより、作業時間の短縮や1人で複数の作業（例：無人機で耕耘・整地、有人機で施肥・播種）が可能
- 1人当たりの作業可能面積が拡大し、大規模化に貢献

● 価格帯（目安）

1,200万円～1,900万円

● 主なメーカー（本資料に掲載）

(株)クボタ

ヤンマーアグリジャパン(株)

井関農機(株)

<(株)クボタ>

【アグリロボトラクタMR1000AH】

For Earth, For Life

Kubota



※無段変速KVT仕様

Agri Robo **FP** FarmPilot



無人自動運転トラクタ+トラクタによる2台同時作業



トラクタの状態を知らせる
状態表示灯



遠隔操作が
可能なリモコン



無人自動運転
トラクタによる
単独自動作業

【対象営農類型】

水稲	畑作	露地野菜	施設野菜	果樹	茶
----	----	------	------	----	---

【価格(税込み)】

有人仕様(ホイール)	1,293.5~1,349.8万円
(パワクロ)	1,385.4万円
無人仕様(ホイール)	1,516.1~1,572.4万円
(パワクロ)	1,608万円

👉 連絡先

- ・TEL: 06-6648-3938 (製品企画グループ)
- ・製品HP : <https://www.jnouki.kubota.co.jp/>
- ・関連動画 <https://www.youtube.com/user/TheKubotachannel>

【製品説明】

- 使用者の監視下において、トラクタの無人自動運転が可能
- 標準装備の無線リモコンで離れた位置からでも自動運転の開始や停止が行えると共に、監視タブレットでの耕深・車速の指示も可能
- ルート・後進オートステアリング機能を追加し、更に作業精度や作業能率を向上
- 使用インプレメントの作業幅やサイズの任意設定が行えるようになり、適応インプレメントを大幅に拡充

※自動運転作業中(無人仕様)は監視が必要です

【実施事例】



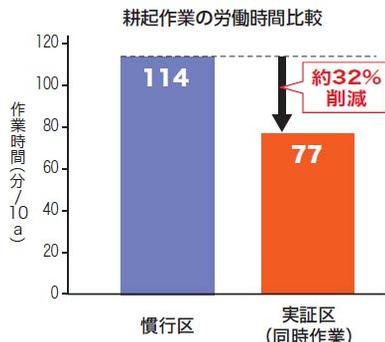
▲実演会で使用された(左から)MR650+トブコンXD/AGS-2-SET、MR1050+ニコソ・トリンプルGFX-750、MR1000AH

◀ 2022年6月に宮城県大崎市の古川農業試験場にて、宮城県が主催するアグリテック活用農業推進セミナーを開催し、RTK基地局整備に向け高精度な自動操舵システムを実演しました。

◀ RTKの正確性を実感していただくために、自動操舵システムを取り付けたトラクタを使用して、直線と曲線のAB線上にペットボトルを配置し手放し走行しながら倒す「ボトルキャップチャレンジ」を実施。3cm幅のペットボトルキャップを倒すことで自動操舵システムの高精度を紹介。

▼ 青森県北津軽郡で無人トラクタ、有人トラクタによる同時作業(オペレータ1名で2台を操作)を行い、77分で作業を終了しました。慣行区では作業時間

114分で、結果、労働時間を約32%削減できました。



<井関農機株式会社>

【ロボットトラクタ T.JapanW】



【製品説明】

- GNSS（全球測位衛星システム）を活用した自動操舵技術によりオペレータが監視・遠隔操作することで、安全性を確保しながらトラクタでの無人作業を可能にしました。
- 基準となるAB線は曲線にも対応している為、変形ほ場にも対応しています。
- 遠隔操作装置（パイロットアイ+W）は遠距離での監視補助が可能のため、大規模ほ場でも安心。
- 自動走行終了時、指定したHome位置まで自動で走行させることができます。

【対象営農類型】

水稲	畑作	露地野菜	施設野菜	果樹	茶
----	----	------	------	----	---

【価格】 123馬力

¥ 21,919,700~/2025年
(税込み)

☎ 連絡先

井関農機株式会社
03-5604-7602(代表電話)
iseki_hp@iseki.co.jp
<https://www.iseki.co.jp/>

<井関農機株式会社>

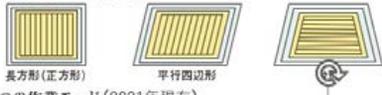
【ロボットトラクタ T.JapanV】



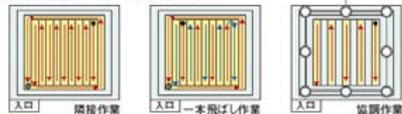
■ 仕組み・作業例

農林水産省により制定された「ロボット農機の自動走行に関する安全性確保ガイドライン」に準拠しています。使用者がほ場内もしくはほ場周辺で監視している状況下において、無人ロボットトラクタ1台による作業やオペレータが運転する有人トラクタと無人ロボットトラクタによる2台の同時作業によって作業の省力化・生産性の向上を実現できます。

● 使用に適するほ場の形状



● 3つの作業モード(2021年現在)



■ 自動走行による作業エリア □ 手動による作業エリア



【製品説明】

- GNSS（全球測位衛星システム）を活用した自動操舵技術によりオペレータが監視・遠隔操作することで、安全性を確保しながらトラクタでの無人作業を可能にしました。

【対象営農類型】

水稲	畑作	露地野菜	施設野菜	果樹	茶
----	----	------	------	----	---

【価格】 75、98馬力

¥ 14,767,500~/2025年
(税込み)

☎ 連絡先

井関農機株式会社
03-5604-7602(代表電話)
iseki_hp@iseki.co.jp
<https://www.iseki.co.jp/>